

□令和7年度スローガン
笑顔あふれる
「み」みつけよう夢を
「た」高めよう志へ

助け合おう友と

「ち」知恵と
「や」やる気と
「ま」真心で

【「御館っ子らしさ」の3本柱】

～いつでもどこでもだれとでも～
～学びをつなげる～
～何ができる?どう動く?～

【歓迎集会&歓迎遠足】

5月2日(金)、
今年も、1年生を歓迎する
集会と遠足を実施しました。

まず、体育館で開かれたのが、
総務委員会と集会委員会が
中心となって計画・準備した
歓迎集会です。

短い準備期間でしたが、
「御小クイズ」(集会委員会)では、
正解した1年生の
「やった～」の叫び声が響き、
体育館一杯に広がりました。

また、2年生からは、
アサガオの種が贈呈されました。
これは、去年自分たちの手で育てた
アサガオからとった種で、
「がんばって育ててね」
の気持ちがこもったものです。

司会や挨拶で会の進行を努めた
総務委員会さんの、
笑顔も交えたハキハキとした口調からは、
この短期間に、
何度も練習をしたであろう成果が、
はつきりと感じられました。

歓迎集会に続いては、
お待ちかねの歓迎遠足です。

今年も、県立運動公園まで
約1時間をかけて歩きましたが、
1年生の子どもたちも、
最後までしっかりと歩ききりました。

現地について諸注意があった後は、
自由時間⇒昼食⇒自由時間と、
子どもたちにとっては
最高の時間が続きました。

子どもたちの様子を見ていて、
例年以上に目に留まったのが、
ペアで行動する1・6年生の姿でした。
遊びも、お弁当も、移動も、トイレも…
あっちを見てもこっちを見ても、
黄色い帽子と6年生が
手を繋いでいる姿が目に入りました。

歓迎遠足の目的が感じられる、
そして6年生の
リーダーとしての意識の高まりを感じる
とても嬉しい光景でした。

令和7年度の御館山小学校スローガン(3)

今回(令和7年度スローガンについて3)は、前号で予告していました、
今年度の2つめの柱である「**学びをつなげる**」についてお伝えしたいと思います。

「学びをつなげる」

これをごく簡単に説明すると、

「これまで学習したこと(既習事項)」や「生活経験」を生かして本時の学習に取り組み、
本時の学習を次の学習に生かそうとする学び方

であり、児童が意識的に、

「前時の学び」⇒「本時の学び」⇒「次時の学び」をつなげて考えようとする学び方 です。

1時間の授業の流れに沿って、もう少し具体的に説明すると、

- ①「前時の振り返り」…授業の初めに、前の時間までの振り返りを行い、
 - ・子どもたちみんなの、前時までの理解度をできるだけ揃えます。
 - ・常に、これまでの既習事項や経験を本時に生かそうとする意識を育てます。
- ②「問題と出会う」…本時の課題と前時の学習の違いに着目し、本時のめあてをつくります。
- ③「見通し」…全体(又は個々)で解決への見通しを立てます。
- ④「自力解決」…見通しをもとに、自分の力で課題に取り組みます。
- ⑤「考えを共有し、話し合う」…個々の考えをグループ等で意見交換し、安心感をもって全体での話し合いに臨めるようにします。
- ⑥「まとめ」…この時間に学んだことを、短い文章にまとめます。
- ⑦「練習」…この時間に学んだことを生かして、別の練習問題に取り組みます。
- ⑧「振り返り」…子どもたち一人一人が、「本時に学んだ内容」や「自他の頑張り」を振り返り、次の時間に生かしたい内容や学習のやり方等を整理して、次時の学習につなげます。

③～⑤の場面でも、教科書
ノートなど前時までの学習を
活用しようとする意識をもって
学習を進めます。

これは、6年生までに身に付けたい学び方であり、
学年の発達段階によって徐々にこの形にもっていくように考えています。
(下学年でも同じ様な意識で指導を進めますが、学年に応じた学び方となります。)
昨年度は特に、①と⑧の「振り返り」を中心に取り組みましたが、
今年度は、⑤【つまり友だちと話し合い、協力しながら問題解決に取り組む場面】にも力を入れていきます。

ちょっと分かりにくかったかもしれませんが、この「学びをつなぐ」取組を通して、
子どもたちに『**自分にも出来る**』という自己肯定感や『**やってみよう**』という主体性を育みたい…。
そしてそれを、**何事にも自分の経験を生かして前向きに挑戦する児童**につなげたいと考えています。
(更に言うと、その意識が「何が出来る?」「どう動く?」にもつながるものと期待しています。)

この「学びをつなげる学習」は、令和5年度～令和7年度までの3年間、
諫早市の研究指定を受けて取り組んでおり、
来年の1月には、諫早市の小中学校の先生方をお招きした研究発表をする予定にしています。
この「学び」については、今後も定期的にお伝えする予定です。

ご家庭でも、お子様が「前に学習したこと」を意識した発言や行動が見られたときは、
大いに褒めていただければ、更にその意識が高まると思いますので、ご協力を宜しくお願いいたします。

【歓迎集会&歓迎遠足写真館】

